

# サンクテラス

## 取付説明書 — 自在桁はね出し —

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味



**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号



**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>



**注意**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 本製品は、木造住宅の3階までの部分に取付けられるように設計しています。  
4階以上および、アパートの通路等の共有部分への取付けはできません。なお、サイズにより施工可能な階数が制限されます。「サンクテラスR・Fタイプ(Z107~Z110, Z114)」の取付説明書を参照してください。
- 設置場所の確認をしてください。製品性能限度を超過し、損壊のおそれがあります。(性能限度=強度)
  - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
  - ・施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
  - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置かどうか確認してください。
  - ・強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
  - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
  - ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品内(屋根・パネルなどで囲んだ内部)にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒や塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 「サンクテラス用自在桁(Z104)」の取付説明書を参照してください。

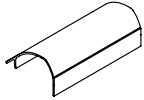





## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

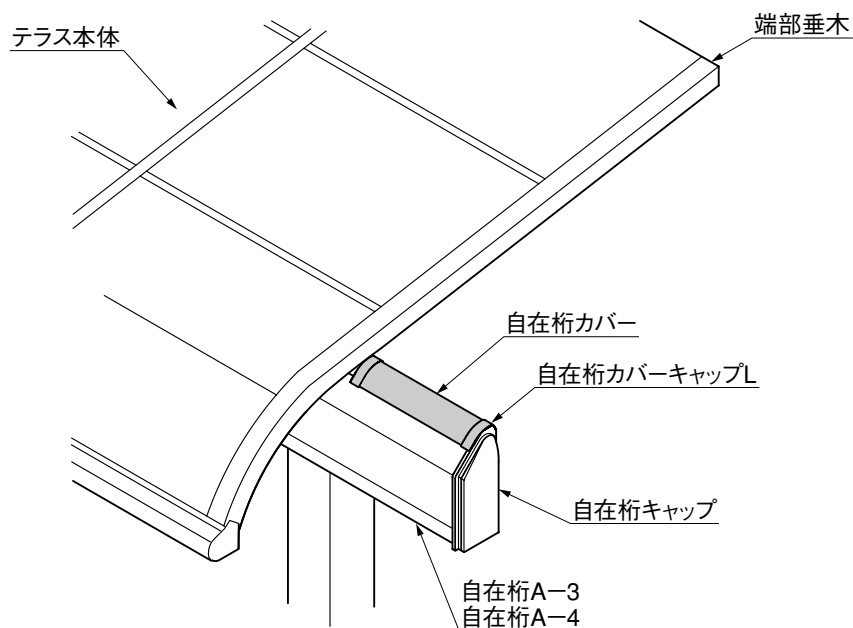
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト, ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 柱の移動は、弊社指定範囲内にしてください。
- 樋の末端以降の排水については、当社供給範囲外になっていますので、施工店様または施主様で手配してください。
- 風当たりの強い場所では、テラスの周囲を囲わないようにしてください。風が抜けなくなり破損のおそれがあります。
- アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト, ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

## ■ 梱包明細表

### ① 自在桁カバー部品セット

名称	略図	員数	名称	略図	員数
自在桁カバー		1	穴隠しシール		2
自在桁カバーキャップL		2	①-① φ4×13ナベテクスネジ		7
			①-② φ4×12トラス タッピンネジ1種		4
自在桁カバーキャップR		2			

## 1. 各部の名称 ※使用できる自在桁は、A-3, A-4のみです。



## 2. 自在桁カバーの加工

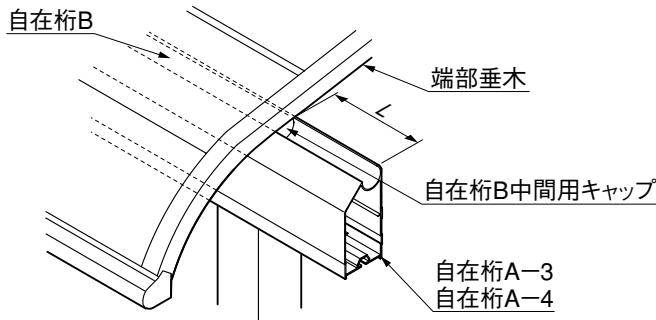


図2-1

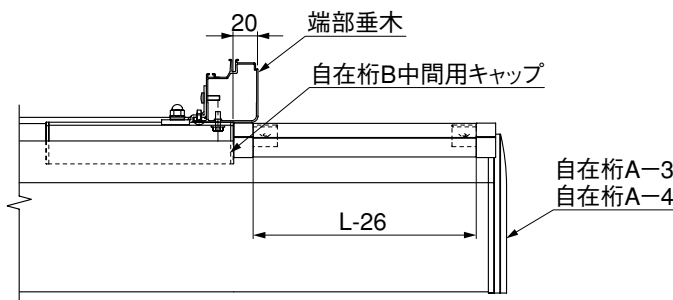


図2-2

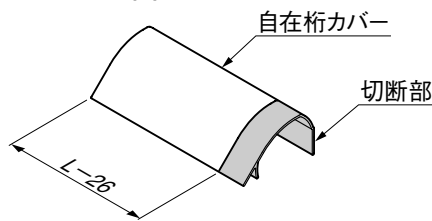


図2-3

- ① 自在桁Bの端部は、図2-2で示すように端部垂木から20mmの位置にくるようにしてください。これより大きくするとネジが当たり、キャップが端部垂木の下に入りません。
- ② 自在桁B中間用キャップから自在桁A-3、A-4の端部までを実測して2200mm以下にしてください。(図2-1参照)
- ③ 自在桁カバーを実測したL寸法から-26mmの部分で切断してください。(図2-3参照)

### ポイント

- 自在桁B中間キャップ端面から自在桁A端部までの距離を測定し、 $L=2200$ 以下になるようにしてください。
  - ・  $L=500$ の時 474mmに切断
  - ・  $L=1000$ の時 974mmに切断

## 3. 自在桁カバーと自在桁カバーキャップの取付け

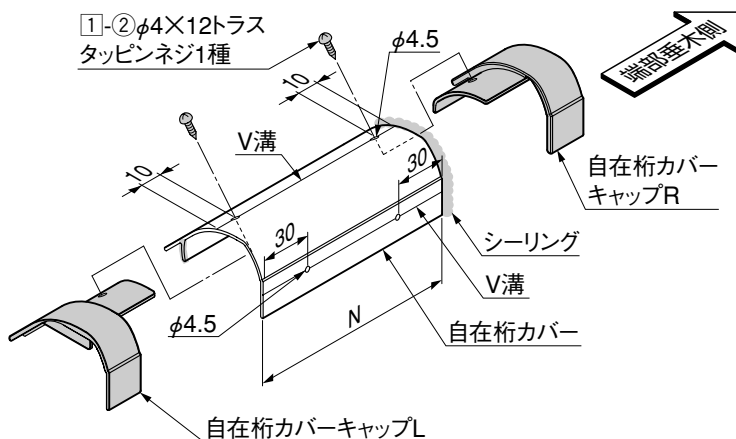


表3-1

N	下穴(φ4.5)の数
501未満	2
501以上1200未満	3
1200以上1700未満	4
1700以上	5

- ① 自在桁カバーにキャップを取付けるための下穴φ4.5を、端部から10mmのところでは2ヶ所あけてください。
- ② 自在桁に自在桁カバーを取付けるための下穴φ4.5を、端部から30mmのところでは2ヶ所あけてください。
- ③ N寸法(L-26)から、表3-1を参照して均等にネジで固定できるように、下穴φ4.5をあけてください。
- ④ 自在桁カバーキャップを①-②で取付けてください。

### ポイント

- 端部垂木側は後からシーリングすることができないので、端部垂木側のみキャップと型材の合わせ面にシーリングをしてください。

## 4. 自在桁と自在桁カバーの取付け

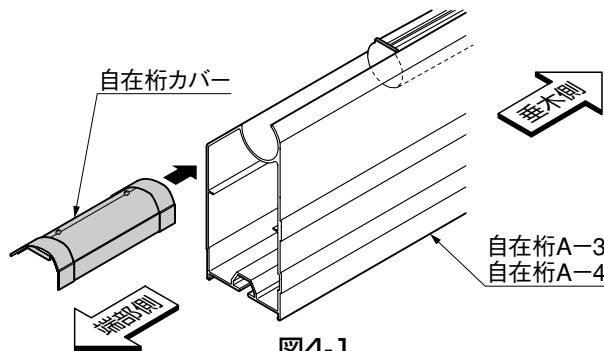


図4-1

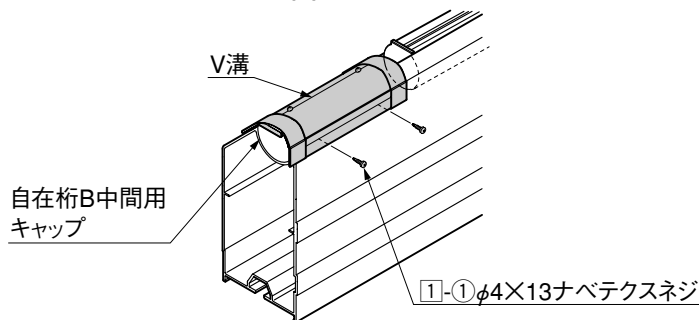


図4-2

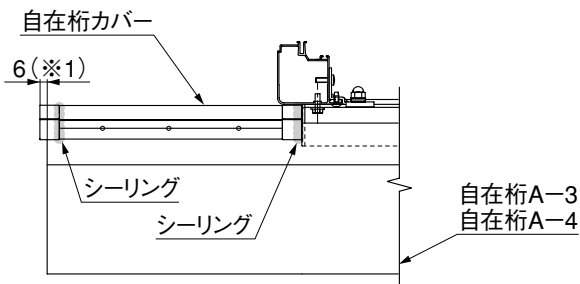


図4-3

- ① 自在桁カバーを自在桁に挿入してください。(図4-1参照)
- ② 自在桁端部側の自在桁カバーキャップが自在桁端部に引っかかった所で止めてください。(図4-2参照)

### ポイント

- 自在桁端部から6mmの位置です。(※1)

- ③ 自在桁カバーを①-①で固定してください。

### 注意

- 取付ける際、自在桁カバーを上から押しつけないでください。
- 自在桁カバーキャップと自在桁カバーにすき間ができないようにしてください。

- ④ 接触部分にシーリング材を塗布してください。(図4-3参照)

## 5. 自在桁キャップの取付け

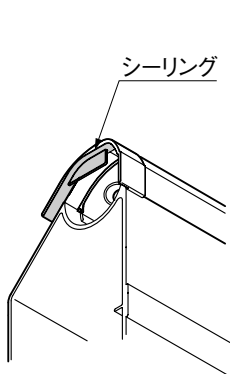


図5-1

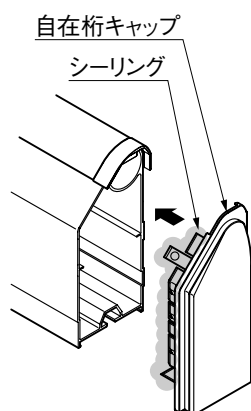


図5-2

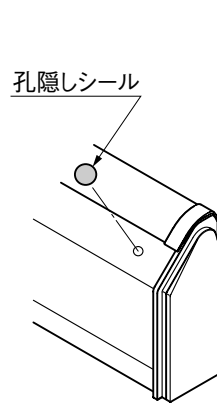


図5-3

- ① 自在桁キャップが取付く自在桁カバーキャップに、シーリング材を塗布してください。(図5-1参照)
- ② 自在桁キャップの嵌合部分にシーリング材を塗布してください。(図5-2参照)
- ③ はね出し側の自在桁キャップ取付孔に孔隠しシールを貼付けてください。(図5-3参照)

取説コード

**E166**

VWV602809  
200501A\_1007